

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

講師：東京歯科大学 歯科医療政策学 田口円裕 教授

日時：2024年 11月 19日 (火) 17:30~19:00

場所：1号館 7階第3講義室

演題：今後の歯科保健医療の方向性と歯科専門職の果たすべき役割

要旨：

歯科保健医療は変革の時にあり、国、関係団体が協働し、わが国の歯科保健医療のあるべき姿を再考する時期にきています。今後は、「治療・管理・連携型」といった患者個々の状態に応じた口腔機能の維持・回復（獲得）をめざす歯科治療の必要性が増加すると予想されています。

こういった流れに対応するためには、歯科専門職が、国の政策における歯科保健医療の位置づけを理解することにより、歯科専門職種や歯科医療機関に求められている役割を認識し、今後の自分自身の立ち位置を考えることが必要です。

今回は、歯科専門職の果たすべき役割を踏まえた、歯科保健医療のあり方について、皆さまと一緒に考えることができればと思っています。

連絡先：吉田 直美（口腔健康教育学分野 内線 4646）